



ユーザーガイド

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ここに記載された情報は予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。ここで記載されていない内容が追加保証を構成することはありません。HP は、本書中の技術的あるいは校正上の誤りまたは省略に対して責任を負いません。

製品に関する注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、ご使用の製品で使用できない場合があります。最新のユーザーガイドにアクセスするには、<http://www.hp.com/support> に進み、お住まいの国を選択してください。製品の検索を選択し、その後、画面の指示に従ってください。

初版：2017 年 5 月

文書部品番号：925207-291

本ガイドについて

このガイドでは、モニター機能、モニターのセットアップ、および技術仕様を使用に関する情報を提供しています。

-
- ⚠ **警告！** 回避できなかった場合、死亡または重傷につながる**可能性のある**危険な状況を示します。
 - ⚠ **注意：** 回避できなかった場合、軽度または中程度の怪我につながる**可能性のある**危険な状況を示します。
 - メモ：** 本文の重要なポイントを強調または補足する追加情報が含まれています。
 - 💡 **ヒント：** タスクを完了するためのヒントを提供します。
-

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

目次

1 入門	1
重要な安全情報	1
製品の機能とコンポーネント	2
機能	2
背面コンポーネント	3
モニターのセットアップ	4
モニタースタンドの取り付け	4
ケーブルの接続	4
モニターの調整	7
モニターの電源を入れる	7
HP のウォーターマークと残像に関する方針	8
モニタースタンドの取り外し	8
モニターの取り付け	8
セキュリティケーブルの取り付け	10
2 モニターの使用	11
ソフトウェアとユーティリティ.....	11
情報ファイル.....	11
イメージカラーマッピングファイル	11
INF ファイルと ICM ファイルのインストール	11
光ディスクからのインストール（一部の地域でのみ利用可能）	11
Web からのダウンロード	11
オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューの使用	12
機能ボタンの割り当て	12
自動スリープモードの使用	13
低青色光モードの調整	13
3 サポートとトラブルシューティング	14
一般的な問題の解決.....	14
自動調整機能（アナログ入力）の使用	15
画像性能の最適化（アナログ入力）	16
ボタンロックアウト.....	17
製品サポート	17
テクニカルサポートに電話するための準備	17
シリアル番号と製品番号の確認.....	18

4	モニターの保守	19
	保守に関するガイドライン	19
	モニターの清掃.....	19
	モニターの出荷.....	19
付録 A	技術仕様	20
	54.6 cm/21.5 インチ	20
	60.5 cm/23.8 インチ	20
	プリセットディスプレイ解像度.....	21
	ユーザーモードに入る	22
	省電力機能.....	22
付録 B	アクセシビリティ	23
	サポートされている支援技術	23
	サポートへのお問い合わせ	23

1 入門

重要な安全情報

AC 電源コードはモニターに含まれています。別なコードを使用する場合は、本モニターに適切な電源および接続のみを使用してください。モニターと併用する正規の電源コードに関する情報は、光ディスク、または、ご利用のドキュメントキットの製品ノートをご参照ください。

⚠ 警告！ 感電または機器の損傷を防ぐため：

- 常時簡単にアクセスできる AC コンセントに電源コードを差し込みます。
- AC コンセントから電源コードを抜き、コンピュータから電源を切断します。
- 電源コードに 3 ピンアタッチメントプラグが付いている場合は、コードをアースされた 3 ピンコンセントに差し込んでください。例えば、2 ピンアダプタを接続することにより、電源コードのアースピンを無効にしないでください。アースピンは、安全上重要な機能です。

安全のため、電源コードまたは電源ケーブルの上には物を置かないでください。誤って踏んだり、つまずいたりしないように配線してください。

重傷のリスクを減らすため、**安全性と快適性ガイド**にしっかりと目を通してください。ワークステーションの適切な設定、コンピュータユーザーの正しい姿勢、健康状態、作業習慣について説明しています。**安全性と快適性ガイド**には、重要な電気的および機械的安全情報も記載されています。**安全性と快適性ガイド**は、Web (<http://www.hp.com/ergo>) にあります。

⚠ 注意： モニターおよびコンピュータの保護する場合は、電源ストリップまたは無停電電源装置 (UPS) などのサージ保護装置の何らかの形式にコンピュータおよびその周辺装置 (例えば、モニター、プリンター、スキャナーなど) のすべての電源コードを接続します。すべての電源ストリップがサージ保護を提供するわけではありません。この機能を備えている電源ストリップは、特別にラベル付けされていなければなりません。サージ保護機能に障害が発生した場合に機器を交換できるように、損傷交換ポリシーを提供する電源ストリップを使用してください。

ご利用の HP LCD モニターのサポート用に設計された適切かつ正しいサイズの備品を使用してください。

⚠ 警告！ ドレッサー、ブックケース、棚、机、スピーカー、チェストまたはカートへの LCD モニター取り付けが不適切だと、倒れて怪我をする恐れがあります。

LCD モニターに接続するすべての電源コードおよび電源コードが引っ張られたり、引っかかったり、または、つまずいたりしないように注意をして配線してください。

コンセントに接続する機器の定格電流の合計が AC コンセントの定格電流を超えないことを確認してください。また、電源コードに接続する機器の定格電流の合計が電源コードの定格を超えないことを確認してください。各デバイスのアンペア定格 (アンペアまたは A) を決定するためには、電源ラベルを確認してください。

モニターは届きやすい場所にある AC コンセント付近に設置してください。しっかりとプラグを押さえて AC コンセントから引っ張り、モニターを外します。コードを引っ張ってモニターから取り外さないでください。

モニターを落としたり、不安定な面の上に置いたりしないようにしてください。


📖 メモ： 本製品は娯楽目的に適しています。画面からの乱反射を引き起こす可能性のある周囲光や明るい面からの干渉を避けるため、モニターを制御された照明環境に置くことを検討してください。

製品の機能とコンポーネント

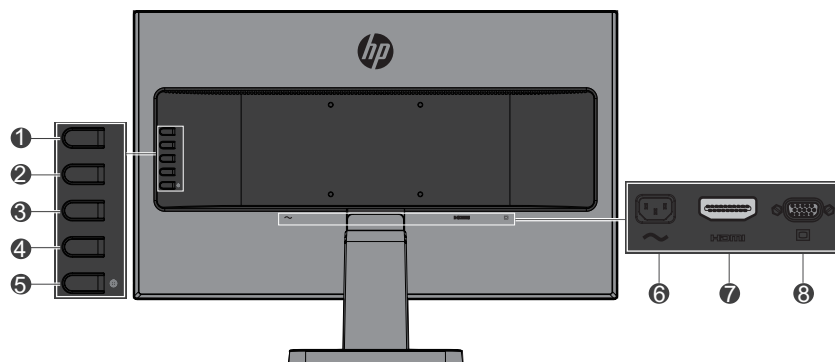
機能

モニターには次の機能があります。


- 54.6 cm (21.5 インチ) の対角表示画面領域、1920 x 1080 のフル HD 解像度、元のアスペクト比を維持しながら最大画像サイズを得るためのカスタムスケーリング機能
- 60.5 cm (23.8 インチ) の対角表示画面領域、1920 x 1080 のフル HD 解像度、元のアスペクト比を維持しながら最大画像サイズを得るためのカスタムスケーリング機能
- ノーグレアパネル、LED バックライト付
- 座っている状態、立っている状態、または、左右に移動するときに見ることができる広い視野角
- チルト機能
- 柔軟にモニターを取り付けるための取り外し式スタンド
- VGA ビデオ入力（ケーブル付属）
- HDMI（High-definition Multimedia Interface）ビデオ入力
- ご利用のオペレーティングシステムによりサポートされている場合、プラグ&プレイ機能
- オプションのセキュリティケーブルを取り付けるためのモニター背面のセキュリティケーブルスロット
- 簡単なセットアップおよびスクリーン最適化を提供する複数言語でのオンスクリーンディスプレイ（OSD）調整
- モニタードライバーおよび製品資料を含むソフトウェアおよび資料の光ディスク（一部の地域ではモニターに付属）
- 低消費電力の要件を満たす省エネ機能
- よりリラックスした刺激の少ない画像を表示するための低青色光モード設定
- モニターを壁掛け装置またはスイングアームに取り付けるための VESA 取り付けブラケット


 **メモ：** 安全性と規制に関する情報については、光ディスク、または、ご利用のドキュメントキットの製品ノートをご参照ください。ご利用の製品のユーザーガイドの更新を検索するには、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、国を選択してください。**製品の検索**を選択し、その後、画面の指示に従ってください。

背面コンポーネント



コンポーネント	機能
1 メニュー／OK	OSDメニューが開いている場合は、選択を確定します。 OSDメニューが閉じている場合は、OSDメニューを開きます。
2 次の入力／上／増加ボタン	OSDメニューが開いている場合は、OSDメニューの前にナビゲートし、調整レベルを増加させます。 OSDメニューが閉じている場合は、次のビデオ入力ポートに切り替えます。*
3 表示モード／下／減少ボタン	OSDメニューが開いている場合は、OSDメニューの前にナビゲートし、調整レベルを減少させます。 OSDメニューが閉じている場合は、 表示モード メニューを開きます。*
4 情報／終了／戻るボタン	OSDメニューが開いている場合は、OSDを終了するか、上のレベルに戻ります。 OSDメニューが閉じている場合は、 情報 メニューを開きます。*
5 電源ボタン	モニターをオンまたはオフに切り替えます。
6 電源コネクタ	AC電源をモニターに接続します。
7 HDMIポート	HDMIケーブルをソースデバイスに接続します。
8 VGAポート	VGAケーブルをソースデバイスに接続します。

 **メモ：** * ボタン2～4は、OSDメニューのデフォルト設定から最も一般的に使用され、すばやくアクセスしたい別のメニュー選択に変更できる機能ボタンです。詳細は、[機能ボタンの割り当てページ12](#)を参照してください。

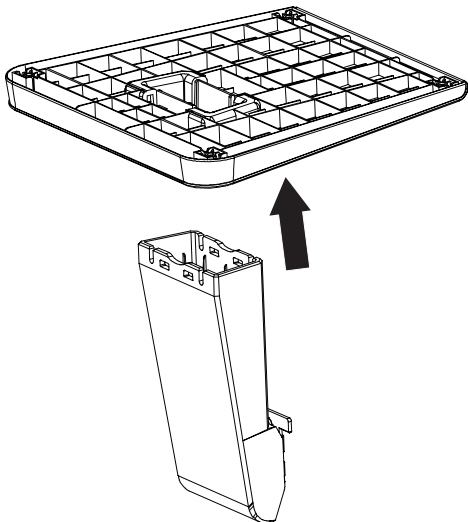
 **メモ：** OSDシミュレータを表示するには、HPカスタマーセルフリペアサービスマディアライブラリ (<http://www.hp.com/go/sml>) にアクセスしてください。

モニターのセットアップ

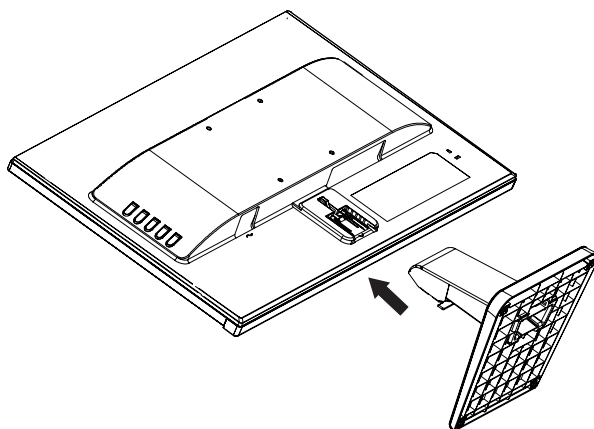
モニタースタンドの取り付け

⚠ 注意： LCD パネルの表面に触れないでください。パネル上の圧力は、色の不均一性または液晶の混乱を引き起こす可能性があります。これが発生すると、画面は正常な状態に回復しません。

1. 足場に固定された基部す。




2. モニターを清潔で乾いた布で覆われた平らな面の上に置きます。
3. スタンドをモニター背面のスロットに挿入し、スタンドがカチッと音がするまで押し込みます。



ケーブルの接続

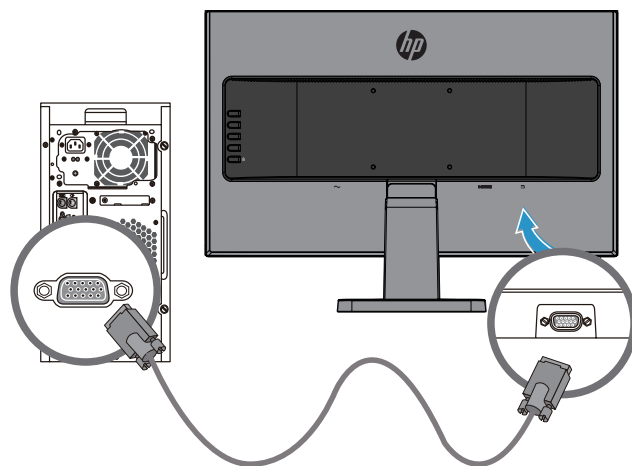
メモ： モニターには選択されたケーブルが付属しています。このセクションに示されているすべてのケーブルがモニターに含まれているわけではありません。

1. コンピュータ付近の便利な風通しの良い場所にモニターを配置します。
2. ビデオケーブルをビデオ入力ポートに接続します。

 **メモ:** モニターは、どの入力の有効なビデオ信号を持っているかを自動的に判別します。入力、メニューボタンを押してオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューにアクセスし、**入力コントロール**を選択することによって選択できます。

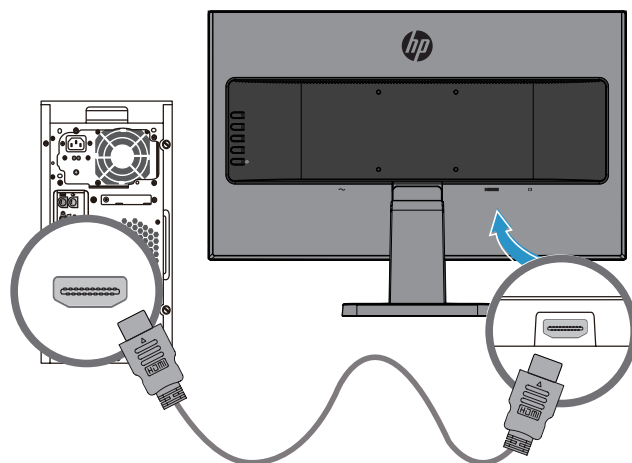
- VGA ケーブルの一方の端をモニターの背面にある VGA ポートに接続し、もう一方の端をソースデバイスに接続します。

VGA

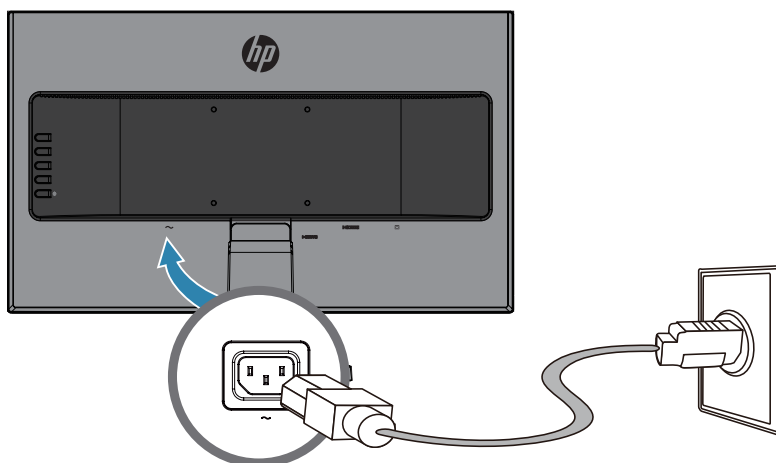


- HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面にある HDMI ポートに接続し、もう一方の端をソースデバイスに接続します。

HDMI



3. AC 電源コードの一方の端をモニターの背面にある電源コネクタに接続し、もう一方の端を AC コンセントに接続します。



⚠ 警告！ 感電または機器の損傷を防ぐため：

電源コードのアースプラグを無効にしないでください。アース付きプラグは、安全上重要な機能です。

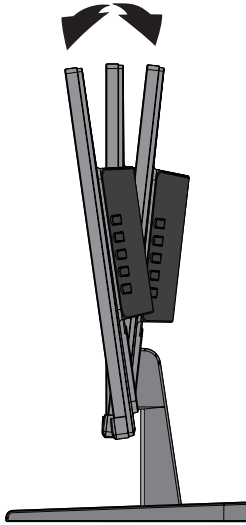
常時簡単にアクセスできるアース付き AC コンセントに電源コードを差し込みます。

AC コンセントから電源コードを抜き、機器から電源を切断します。

安全のため、電源コードまたは電源ケーブルの上には物を置かないでください。誤って踏んだり、つまずいたりしないように配線してください。電源コードまたは電源ケーブルを引っ張らないでください。AC コンセントから電源コードを抜くときは、プラグ部分をおさえて抜いてください。

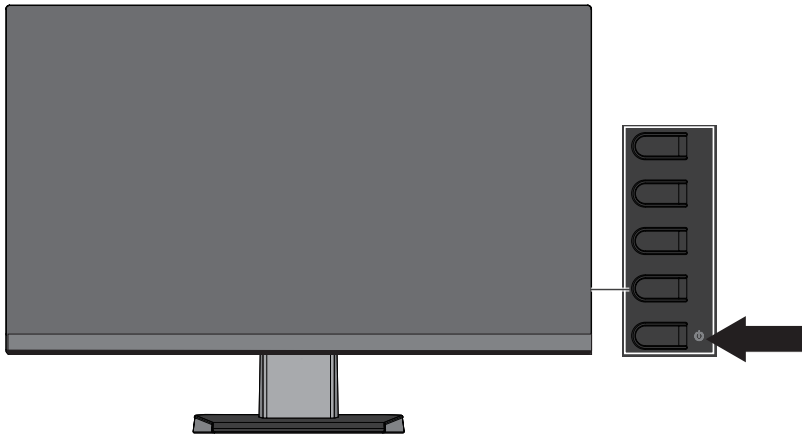
モニターの調整

モニターを前後に傾けて、快適な目の高さに設定します。



モニターの電源を入れる

1. コンピュータの電源ボタンを押して電源を入れます。
2. モニターの背面にある電源ボタンを押して電源を入れます。



⚠ 注意： 12時間以上連続して使用しないで同じ静止画像を画面に表示する、モニター画面の焼き付きが発生することがあります。モニター画面の焼き付きを防ぐために、スクリーンセーバーアプリケーションをアクティブにするか、長時間使用しないときはモニターの電源を切るようにしてください。残像は、すべてのLCD画面で発生する可能性のある状態です。「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP保証の対象外です。

📖 メモ： 電源ボタンを押しても効果がない場合は、電源ボタンロックアウト機能が有効になっている可能性があります。この機能を無効にするには、モニターの電源ボタンを10秒間押し続けます。

📖 メモ： OSDメニューで電源ランプを無効にすることができます。モニターの背面にあるメニューボタンを押し、次に、**電源制御 > 電源 LED > オフ**を選択します。

モニターの電源がオンになると、モニター状況メッセージが5秒間表示されます。メッセージは、どの入力があるか、自動入力切替の設定状態（オンまたはオフ、デフォルト設定はオン）、現在のプリセット画面解像度、および、推奨されるプリセット画面解像度を表示します。

モニターは自動的に信号入力をアクティブ入力としてスキャンし、その入力を画面に使用します。

HP のウォーターマークと残像に関する方針

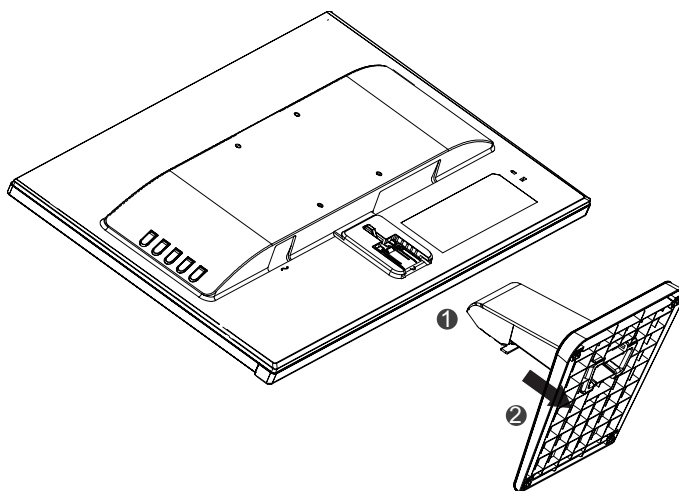
IPS モニターモデルは、超広視野角と高度な画質を提供する IPS (In-Plane Switching) ディスプレイ技術を用いて設計されています。IPS モニターは、さまざまな高度な画質用途に適しています。しかし、このパネル技術は、スクリーンセーバーを使用せずに長期間静止画像または固定画像を表示する用途には適していません。この種の用途には、カメラ監視、ビデオゲーム、マーケティングロゴ、およびテンプレートが長時間画面に表示される場合があります。静止画像は、モニター画面上の汚れやウォーターマークのような残像による損傷を引き起こす可能性があります。

モニタースタンドの取り外し

スタンドからモニターを取り外して、モニターを壁、スイングアーム、または他の取り付け具に取り付けることができます。

⚠ 注意： モニターの分解を開始する前に、モニターがオフになっていて、すべてのケーブルが抜かれていることを確認してください。

1. モニターからすべてのケーブルを取り外します。
2. モニターを清潔で乾いた布で覆われた平らな面の上に置きます。
3. リリースラッチを押し下げます **(1)**。
4. スタンドをモニターのスロットから引き出します **(2)**。



モニターの取り付け

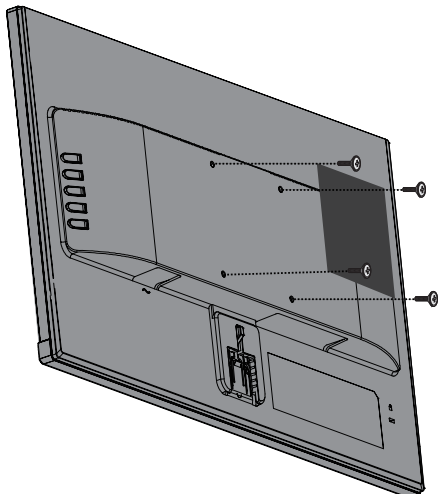
モニターを壁、スイングアーム、または他の取り付け具に取り付けることができます。


📖 メモ： この装置は、UL または CSA リストに掲載された壁マウントブラケットによりサポートされることを意図しています。

⚠ 注意： このモニターは、VESA 準拠の 100 mm 間隔の取り付け穴をサポートします。モニターにサードパーティ製マウントソリューションを取り付けるには、4 mm、0.7 ピッチで 10 mm のネジ 4 本が必要です。モニターに損傷を与える可能性があるため、より長いネジを使用してはいけません。製造元の固定器具が VESA 基準に準拠していること、および、モニターの重量を支えられる仕様になっていることを確認することは重要です。最高のパフォーマンスを得るためには、モニターに付属の電源コードおよびビデオケーブルを使用することが重要です。

1. モニターをスタンドから取り外します。 [モニタースタンドの取り外しページ 8](#)

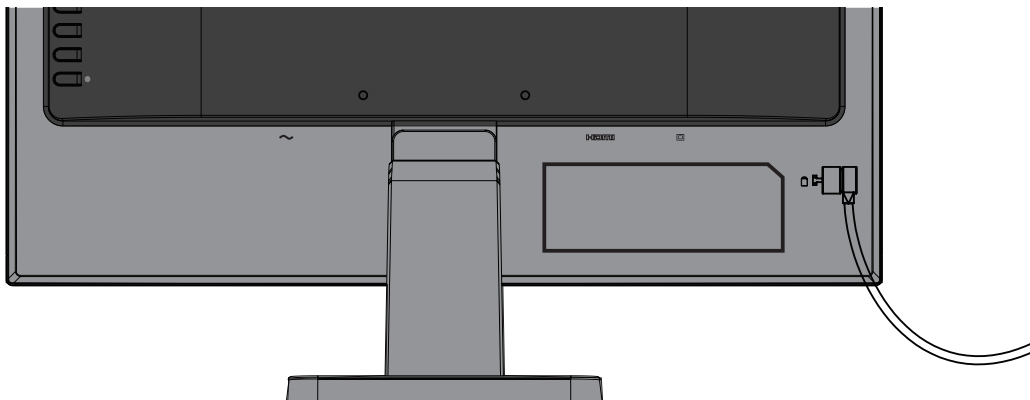
2. モニターに付属の4本のネジを使用して、モニターを壁面またはスイングアームに固定します。



 **メモ:** モニターと壁またはスイングアームの間にあるスペースに応じて、適切なブラケットを選択することができます。

セキュリティケーブルの取り付け

HP から提供されているオプションのセキュリティケーブルを使用して、固定物にモニターを固定することができます。



2 モニターの使用

ソフトウェアとユーティリティ

モニターに同梱の光ディスクには、コンピュータにインストールできる以下のファイルが含まれています。光ドライブをお持ちでない場合は、ファイルを <http://www.hp.com/support> からダウンロードすることができます。

- INF（情報）file
- ICM（イメージカラーマッチング）ファイル（校正された色空間ごとに1つ）

情報ファイル

INF ファイルは、Windows® オペレーティングシステムで使用されるモニターリソースを定義して、コンピュータのグラフィックスアダプタとのモニターの互換性を保証します。

このモニターは、Windows プラグ&プレイと互換性があり、INF ファイルをインストールせずに正常に動作します。モニターのプラグ&プレイの互換性は、コンピュータのグラフィックカードが VESA DDC2 準拠で、モニターがグラフィックカードに直接接続されている必要があります。プラグ&プレイは、別個の BNC タイプのコネクタまたは分配バッファ/ボックスを介しては機能しません。

イメージカラーマッチングファイル

ICM ファイルとは、モニター画面からプリンタ、またはスキャナからモニター画面への一貫したカラーマッチングを提供するために、グラフィックスプログラムと共に使用されるデータファイルです。このファイルは、この機能をサポートするグラフィックスプログラム内からアクティブにされます。


 **メモ：** ICM カラープロファイルは、ICC（International Color Consortium）プロファイルフォーマット仕様に従って記述されています。

INF ファイルと ICM ファイルのインストール

更新する必要があると判断したら、次のいずれかの方法を使用してファイルをインストールします。

光ディスクからのインストール（一部の地域でのみ利用可能）

1. 光ディスクをコンピュータの光ディスクドライブに挿入します。光ディスクメニューが表示されます。
2. **HP モニターソフトウェア情報** ファイルを参照してください。
3. **モニタードライバーソフトウェアのインストール** を選択します。
4. 画面上の指示に従ってください。
5. 適切な解像度およびリフレッシュレートが、Windows のコントロールパネル設定に表示されていることを確認してください。

 **メモ：** インストールエラーが発生した場合は、ファイルを手動でインストールしてみてください。光ディスク上の HP モニターソフトウェア情報ファイルを参照してください。

Web からのダウンロード

光ライブが搭載されたコンピュータまたはソースデバイスがない場合は、最新バージョンの INF および ICM ファイルを HP のモニターサポート Web サイトからダウンロードできます。

1. <http://www.hp.com/support> に進みます。
2. **ソフトウェアとドライバの取得**を選択します。
3. 画面の指示に従ってモニターを選択し、ソフトウェアをダウンロードします。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使って、好みに基づいて、モニター画面を調整します。モニターのベゼル上のボタンを使って、OSD メニューにアクセスし、調整することができます。

OSD メニューにアクセスし、調整を行うには、次の手順を実行します。

1. モニターがオンになっていない場合は、電源ボタンを押し、モニターをオンに切り替えてください。
2. **メニュー**ボタンを押して、OSD を開きます。
3. メニューオプションを使って、メニュー選択を移動、選択、調整します。オプションは、有効なメニューまたはサブメニューに応じて変化します。

次の表は、OSD メニューのメニュー選択を示しています。

メインメニュー	説明
Brightness (明るさ)	画面の明るさレベルを調整します。
Contrast (コントラスト)	画面のコントラストを調整します。
Color Control (色制御)	選択して、画面の色を調整します。
Input Control (入力制御)	ビデオ入力信号を選択します。
Image Control (画像制御)	画面の画像を調整します。
Power Control (電源制御)	電源設定を調整します。
Menu Control (メニュー制御)	OSD メニューを開き、閉じます。
Management (管理)	DDC/CI サポートを有効/無効にし、すべての OSD メニュー設定を工場出荷時設定に戻します。
Language (言語)	OSD メニューを表示する言語を選択します。工場出荷時のデフォルトは英語です。
Information (情報)	モニターに関する重要な情報を表示します。
Exit (終了)	OSD メニュー画面を終了します。

機能ボタンの割り当て


4つの機能ボタンの1つを押すと、ボタンがアクティブになり、ボタンの左側にアイコンが表示されます。工場出荷時のデフォルトのボタンのアイコンと機能を以下に示します。

ボタン	機能
1 メニュー	OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューを開きます。
2 次の入力	次の入力または次のアクティブなビデオ入力ポートに切り替えます。(機能2ボタンが割り当て可能です。)
3 表示モード	表示モードメニューを開きます。 (機能3ボタンが割り当て可能です。)
4 情報	情報メニューを開きます。 (機能4ボタンが割り当て可能です。)

ボタンが有効化されたときに直ぐに良く使用するメニュー項目にアクセスできるように、機能ボタンをデフォルト値からの変更することができます。

機能ボタンを割り当てるには：

1. リアベゼルの4つのボタンのいずれかを押し、ボタンを有効化し、メニューボタンを押して、OSDを開きます。
2. OSDメニューで、**メニュー制御 > ボタンの割当**を選択し、割り当てるボタンに利用可能なオプションのいずれかを選択します。

 **メモ：** 3つの機能ボタンのみを割り当てることができます。メニューボタンまたは電源ボタンを再割当することができません。

自動スリープモードの使用

モニターは、**自動スリープモード**と呼ばれるOSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューをサポートしており、モニターの省電力状態を有効または無効にすることができます。自動スリープモードが有効である場合（デフォルトは有効）、ホストPC信号が低電力モードである時（水平または垂直同期信号のいずれかがない時）、モニターは省電力状態に移行します。

この省電力状態（スリープモード）に移行すると、モニターには何も表示されなくなり、バックライトがオフになり、電源ランプインジケータがオレンジ色になります。この省電力状態では、モニターは、0.5 W未満の電力を使用します。PCがモニターに有効な信号を送信すると（例えば、マウスまたはキーボードが有効になる）、モニターは、スリープモードから復帰します。

OSDで自動スリープモードを無効にすることができます。ベゼルの4つのボタンのいずれかを押し、ボタンを有効化し、メニューボタンを押して、OSDを開きます。OSDメニューで、**電源制御 > 自動スリープモード > オフ**を選択します。

低青色光モードの調整

ディスプレイから放出される青色光を減少させると、目に対する青色光の露出が減少します。HPモニターでは、青色光の出力を減らし、画面上のコンテンツを読んでいる間に、よりリラックスして刺激の少ない画像を作成する設定を提供します。見やすい光にモニターを調整するには、以下の手順に従ってください。

ディスプレイからの青色光の出力を調整するには：

1. **表示モード**ボタンを押します。
2. ご希望の設定を選択します：
 - 低青色光：**青色光を減らして目の快適性を向上させます
 - 読書：**屋内での閲覧用に青色光と明るさを最適化します
 - 夜間：**最低の青色光に調整し、睡眠への影響を軽減します
3. **保存して戻る**を選択して、設定を保存し、**表示モード**メニューを閉じます。設定を保存しない場合は、**キャンセル**を選択します。
4. メインメニューから**終了**を選択します。

3 サポートとトラブルシューティング

一般的な問題の解決

以下の表は、発生しうる問題、各問題の考えられる原因、および推奨される解決方法を示します。

問題	考えられる原因	解決方法
画面に何も表示されない、またはビデオが点滅しています。	電源コードが接続されていません。	電源コードを接続します。
	モニターがオフになっています。	リアベゼルの電源ボタンを押します。 メモ: 電源ボタンを押しても効果がない場合は、10秒間電源ボタンを長押しして、電源ボタンのロック機能を無効にしてください。
	ビデオケーブルが正しく接続されていません。	適切にビデオケーブルを接続します。詳細は、 ケーブルの接続ページ4 を参照してください。
	システムがスリープモードにあります。	キーボードの任意のキーを押す、または、マウスを動かして、スリープモードを終了します。
	ビデオカードの互換性がありません。	OSDメニューを開き、 入力制御 メニューを選択します。 自動入力切替をオフ に設定し、手動で入力を選択します。
画像が不鮮明、暗すぎる、またはぼやけて表示されます。	明るさが低すぎます。	必要に応じて、OSDメニューを開き、 明るさ を選択して、明るさのスケールを調整します。
画面に入力信号が見つかりませんと 表示されます。	モニターのビデオケーブルが切断されています。	コンピュータとモニターの間を適切なビデオケーブルで接続します。ビデオケーブルを接続するときは、必ず、にコンピュータの電源がオフにしてください。
画面に入力信号範囲外と 表示されます。	ビデオ解像度および/またはリフレッシュレートが、モニターがサポートしているものよりも高く設定されています。	設定をサポートされている設定に変更します。詳細は、 プリセットディスプレイ解像度ページ21 を参照してください。
モニターがオフになっていますが、スリープモードに移行したように見えませんでした。	モニターの省電力制御が無効になっています。	OSDメニューを開き、 電源制御 > 自動スリープモード を選択し、自動スリープを オン に設定します。
OSD ロックアウトが 表示されます。	モニターのOSDロックアウト機能が有効になっています。	モニターのメニューボタンを10秒間長押しして、OSDロックアウト機能を無効にします。
電源ボタンロックアウトと 表示されます。	モニターの電源ボタンロックアウト機能が有効になっています。	電源ボタンを10秒間長押しして、電源ボタンロックアウト機能を無効にします。

自動調整機能（アナログ入力）の使用

最初にモニターを設定するときは、コンピュータの工場出荷時リセットを実行するか、モニターの解像度を変更します。自動調整機能が自動的に作動し、画面を最適化しようとします。

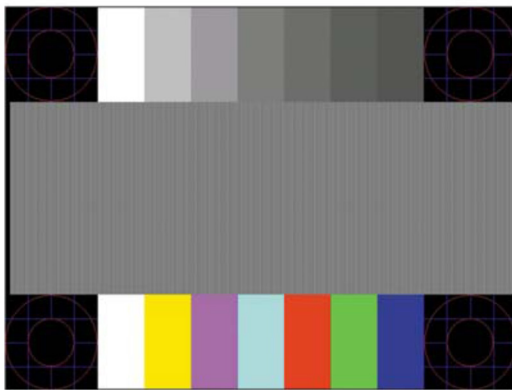
モニターのOK/自動ボタンと、付属の光ディスクの自動調整パターンソフトウェアユーティリティ（一部の製品のみ）を使用して、VGA（アナログ）入力の画面性能をいつでも最適化することもできます。

モニターがVGA以外の入力を使用している場合は、この手順を使用しないでください。モニターがVGA（アナログ）入力を使用している場合は、次の画質条件を修正できます。


- ぼやけた又は不明瞭なフォーカス
- ゴースト、ストリーキング、またはシャドーイングの効果
- かすかな縦線
- 細い水平スクロールライン
- オフセンター画像

自動調整機能を使用するには：

1. 調整を行う前に、モニターを20分間ウォームアップさせてください。
2. モニターのメニューボタンを押し、次に、OSDメニューから、**画像制御 > 自動調整**を選択します。結果が満足のもの如果不是、手順を続行します。
3. 光ディスクをコンピュータの光ディスクドライブに挿入します。光ディスクメニューが表示されます。
4. **自動調整ユーティリティを開く**を選択します。設定テストパターンが表示されます。




5. モニターのOKボタンを押すと、安定した画像が中央に表示されます。
6. テストパターンを終了するには、**ESC** キーまたはキーボードの他のキーを押します。

 **メモ：** 自動調整テストパターンユーティリティは、<http://www.hp.com/support> からダウンロードすることができます。


画像性能の最適化（アナログ入力）

オンスクリーンディスプレイの2つのコントロールを調整して、画像性能を改善することができます：クロックおよび位相（OSDメニューで使用可能）。

 **メモ：** クロックおよび位相コントロールは、アナログ（VGA）入力を使用する場合にのみ調整可能です。これらのコントロールは、デジタル入力に対しては調整できません。

位相設定はメインクロック設定に依存するため、クロックを最初に正しく設定する必要があります。自動調整機能が満足なモニター画像を提供しない場合に限り、これらのコントロールを使用してください。

- **クロック**— 画面背景に表示される縦線や縞模様を最小限にするために値を増減させます。
- **位相**— ビデオのちらつき又はぼやけを最小限に抑えるために値を増減します。

 **メモ：** コントロールを使用する際、光ディスクに付属の自動調整パターンソフトウェアユーティリティを使用して最適な結果を得ることができます。

クロックおよび位相の値を調整する際、モニターの画像が歪んだ場合は、歪みが消えるまで値の調整を続けます。工場出荷時の設定に戻すには、オンスクリーンディスプレイの**工場出荷時リセット**メニューから、**はい**を選択してください。

縦線を除去するには（クロック）：

1. モニターのメニューボタンを押して OSD メニューを開き、次に、**画像制御 > クロックと位相**を選択します。
2. モニター上のボタンを使用して縦線を除去します。最適な調整ポイントを逃さないように、ボタンをゆっくり押します。



3. クロックを調整した後、ぼやけ、ちらつき、または線が画面に表示されたら、位相を調整します。

ちらつき又はぼやけを除去するには（位相）：

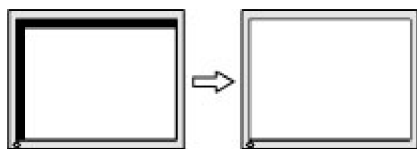
1. モニターのメニューボタンを押して OSD メニューを開き、次に、**画像制御 > クロックと位相**を選択します。
2. モニターのボタンを押して、ちらつき又はぼやけを除去します。コンピュータまたはインストールされているグラフィックスコントローラカードによっては、ちらつき又はぼやけが消えないことがあります。



画面の位置（水平位置または垂直位置）を修正するには：

1. モニターのメニューボタンを押して OSD メニューを開き、次に、**画像位置**を選択します。

2. モニターのボタンを押して、モニターの表示領域にある画像の位置を適切に調整します。水平位置は画像を左右にシフトします。垂直位置は画像を上下にシフトさせます。



ボタンロックアウト

電源ボタンまたはメニューボタンを 10 秒間押し続けると、そのボタンの機能がロックアウトされます。ボタンを 10 秒間押し続けると、機能が復元されます。この機能は、モニターの電源がオンで、アクティブな信号が表示され、OSD がアクティブでない場合にのみ使用できます。

製品サポート

モニターの使用に関する追加情報については、<http://www.hp.com/support> に進んでください。製品の検索リストを選択し、その後、画面の指示に従ってください。

ここで以下を行うことができます：

- HP の技術者とオンラインでチャットします

 **メモ：** サポートチャットが特定の言語で利用できない場合は、英語で利用できます。

- HP サービスセンターを探す

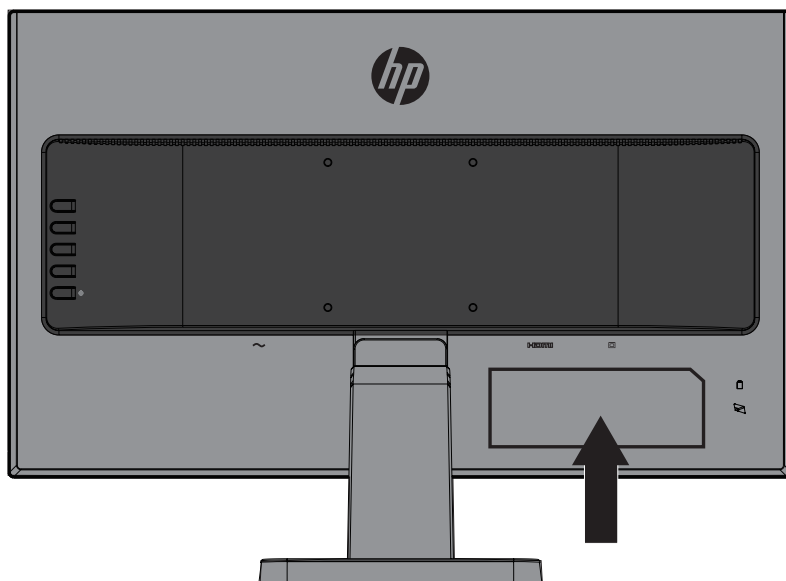
テクニカルサポートに電話するための準備

本セクションのトラブルシューティングのヒントを使用して問題を解決できない場合は、テクニカルサポートに連絡する必要がある場合があります。お電話の際には、次の情報を用意しておいてください：

- モニターの製品番号
- モニターのシリアル番号
- 請求書上の購入日
- 問題が発生する状況
- 受信したエラーメッセージ
- ハードウェア構成
- ご利用のハードウェアとソフトウェアの名称およびバージョン

シリアル番号と製品番号の確認

シリアル番号と製品番号は、モニターベゼルの下側のラベルに記載されています。モニターのモデルについてHPに連絡する際には、これらの番号が必要となる場合があります。



4 モニターの保守

保守に関するガイドライン


- モニターのキャビネットを開けたり、当製品を自分で修理したりしないでください。取扱説明書に記載されているコントロールのみを調整します。モニターが正常に動作しない場合、または、落したり破損したりしてしまった場合には、HP 販売特約店、販売店、またはサービス プロバイダまでお問い合わせください。
- モニターのラベル／背面プレートの表示通り、本モニターに適切な電源および接続のみを使用してください。
- 使用しないときは、モニターの電源をオフに切り替えてください。スクリーンセーバープログラムを選択し、非使用時にはモニターをオフにすることで、モニターの寿命を伸ばすことができます。


 **メモ：**「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP 保証の対象外です。

- キャビネットのスロットおよび開口部は換気のために設けられています。これらの開口部を塞いだり、覆ったりしないでください。キャビネットのスロットまたはその他の開口部には、絶対にものを差し込まないでください。
- 過剰な日光や熱または湿気のない、換気の良い場所にモニターを設置してください。
- モニタースタンドを取り外すときは、傷つけたり、汚したり、破損したりしないよう、柔らかい部分にモニター面が接するよう置いてください。

モニターの清掃

1. AC コンセントから電源コードを抜き、モニターをオフに切り替え、コンピュータから電源を切断します。
2. 画面とキャビネットを柔らかくきれいな帯電防止布で拭き、モニターのほこりを取り除きます。
3. 清掃がより困難な場合は、水とイソプロピルアルコールの 50 対 50 の混合液を使用してください。

 **注意：** クリーナーを布に吹き付け、湿った布で軽く画面の表面を拭きます。クリーナーを画面の表面に直接スプレーしないでください。ベゼルの後ろに入り込み、電子部品を損傷することがあります。

 **注意：** ベンジン、シンナー、揮発性物質などの石油系物質を含むクリーナーを使用して、モニター画面やキャビネットを清掃しないでください。これらの化学物質はモニターを損傷する可能性があります。

モニターの出荷

元の梱包箱を保管場所に保管してください。モニターを移動または出荷する場合、後で必要になることがあります。

A 技術仕様

📖 **メモ:** ユーザーガイドに記載されている製品仕様は、製造時から製品の出荷時の間に変更されている可能性があります。

本製品の最新仕様または追加仕様については、<http://www.hp.com/go/quickspecs/>に進み、特定のモニターモデルを検索して、モデル固有のQuickSpecsを見つけてください。

54.6 cm/21.5 インチ

ディスプレイ タイプ	54.6 cm ワイド画面 IPS	21.5 インチワイド画面
表示可能画像サイズ	54.6 cm (対角)	21.5 インチ (対角)
最大重量 (開梱時)	3.11 kg	6.8 ポンド
寸法 (ベースを含む)		
高さ	38.08 cm	12.27 インチ
奥行	17.63 cm	6.94 インチ
幅	48.97 cm	19.28 インチ
最大グラフィックス解像度:	1920 x 1080	
最適なグラフィックス解像度	1920 x 1080	
環境要件温度		
動作温度	5 ~ 35° C	41 ~ 95° F
保管温度	-20 ~ 60° C	-4 ~ 140° F
電源	AC 100 ~ 240 V 50/60 Hz	
入力端子	1 x VGA ポート (ケーブル同梱)、 1 x HDMI ポート	

60.5 cm/23.8 インチ

ディスプレイ タイプ	60.5 cm ワイド画面 IPS	23.8 インチワイド画面
表示可能画像サイズ	60.5 cm (対角)	23.8 インチ (対角)
最大重量 (開梱時)	3.58 kg	7.9 ポンド
寸法 (ベースを含む)		
高さ	40.03 cm	15.8 インチ
奥行	18.43 cm	8.24 インチ
幅	54.06 cm	21.28 インチ

最大グラフィックス解像度	1920 x 1080	
最適なグラフィックス解像度	1920 x 1080	
環境要件温度		
動作温度	5 ~ 35 ° C	41 ~ 95 ° F
保管温度	-20 ~ 60 ° C	-4 ~ 140 ° F
電源	AC 100 ~ 240 V 50/60 Hz	
入力端子	1 x VGA ポート (ケーブル同梱)、 1 x HDMI ポート	

プリセットディスプレイ解像度

プリセット	ピクセル形式	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640 x 480	31.469	59.940
2	720 x 400	31.469	70.087
3	800 x 600	37.879	60.317
4	1024 x 768	48.363	60.004
5	1280 x 720	45.000	60.000
6	1280 x 800	49.702	59.810
7	1280 x 1024	63.981	60.020
8	1440 x 900	55.469	59.901
9	1600 x 900	60.000	60.000
10	1680 x 1050	65.290	59.954
11	1920 x 1080	67.500	60.000

ユーザーモードに入る

以下の条件下では、ビデオコントローラ信号が時々プリセットされていないモードを呼び出すことがあります：


- 標準のグラフィックスアダプタを使用していない場合。
- プリセットモードを使用していない場合。

このような場合は、オンスクリーンディスプレイを使用してモニター画面のパラメーターを再調整する必要があります。これらのモードのいずれかまたはすべてを変更してメモリに保存することができます。モニターは自動的に新しい設定を保存し、プリセットモードと同様に新しいモードを認識します。工場出荷時のプリセットモードに加えて、少なくとも 10 のユーザーモードを入力/保存することができます。

省電力機能

モニターは、省電力状態をサポートしています。モニターが水平同期信号または垂直同期信号のいずれかを検出しない場合、省電力状態が開始されます。これらの信号が存在しないことを検出すると、モニター画面が消灯し、バックライトがオフになり、電源ランプがオレンジ色に変わります。モニターが省電力状態になると、0.5 W の電力を使用します。モニターが通常の動作モードに戻るまでの短いウォームアップ時間が発生します。

省電力機能（電源管理機能と呼ばれることもあります）の設定方法については、ご利用のコンピュータのマニュアルをご参照ください。

 **メモ：** 省電力機能は、モニターが省電力機能を搭載したコンピュータに接続されている場合にのみ機能します。


モニターの省電力ユーティリティで設定を選択することで、モニターをプログラムして、所定の時間に省電力状態を開始することもできます。モニターの省電力ユーティリティによりモニターが省電力状態に移行すると、電源ランプがオレンジ色に点滅します。

B アクセシビリティ

HPは、障害者を含むすべての人が、単独で、または、適切な支援装置を使用して使用できる製品とサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP製品は、さまざまなオペレーティングシステムの支援技術をサポートし、追加の支援技術で動作するように構成できます。支援機能に関する詳細情報を見つけるには、モニターに接続されているソースデバイスの検索機能を使用します。

 **メモ：** 特定の支援技術製品に関する追加情報については、その製品のカスタマーサポートに連絡してください。

サポートへのお問い合わせ

弊社は、常に製品とサービスのアクセシビリティを改良し、ユーザーからのフィードバックを歓迎しています。製品に関する問題がある場合、または、ユーザー補助に役立つアクセシビリティ機能についてご意見がある場合は、月曜日から金曜日の午前6時から午後9時（山岳部時間）までの間に（888）259-5707までお問い合わせください。聴覚障害者または難聴者でTRS/VRS/WebCapTelを使用している場合で、技術サポートが必要な場合、または、アクセシビリティに関する質問がある場合は、月曜日から金曜日の午前6時から午後9時（山岳部時間）までの間に（877）656-7058までお問い合わせください。